



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年7月31日

上場会社名 ダイニチ工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5951 URL http://www.dainichi-net.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉井 久夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 原 信也 TEL 025-362-6653
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,217	116.0	△558	—	△507	—	△360	—
2020年3月期第1四半期	563	△24.9	△787	—	△726	—	△510	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△22.30	—
2020年3月期第1四半期	△31.56	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	25,249	22,485	89.1
2020年3月期	27,527	23,177	84.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 22,485百万円 2020年3月期 23,177百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	22.00	22.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	0.00	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

配当予想の修正については、本日 (2020年7月31日) 公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	0.9	520	188.9	550	147.7	400	244.8	24.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

業績予想の修正については、本日 (2020年7月31日) 公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	19,058,587株	2020年3月期	19,058,587株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	2,873,165株	2020年3月期	2,873,165株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	16,185,422株	2020年3月期1Q	16,185,605株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(2020年4月1日～2020年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により極めて厳しい状況にありましたが、緊急事態宣言の解除に伴い下げ止まりつつある状況となりました。先行きにつきましては、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを段階的に引き上げていくなかで、各種政策の効果もあって、極めて厳しい状況から持ち直しに向かうことが期待されますが、国内外の感染症の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。依然として不透明な状況が続いております。

こうしたなかにあって当社は、市場や住環境の変化に対応した商品開発に取り組みました。また、需要期に向けた生産活動と在庫確保、販売チャネルの拡大に取り組みました。

<暖房機器>

主力商品であります暖房機器におきましては、冬季に販売が集中するため、売上高は第3四半期会計期間に集中する傾向があり、第1四半期会計期間の売上高は僅少であります。

<環境機器>

加湿器におきましては、政府が感染症対策の一例として適度な湿度を保つことを推奨したことにより、例年は乾燥対策としての使用が少なくなる4月以降も需要が増加いたしました。

燃料電池ユニットにおきましては、昨年10月から受託生産を開始したため、当第1四半期会計期間においても売上高が発生しております。

<その他>

その他におきましては、部品などの売上高が減少いたしました。

当第1四半期累計期間の暖房機器及び加湿器は需要期を過ぎた時期にあたるため売上高は僅少であります。加湿器の売上高が例年より好調に推移したこと、昨年10月から受託生産を開始した燃料電池ユニットが寄与し、売上高は前年同期実績を上回りました。

一方、物流費を除く販売費及び一般管理費は、売上高に連動せず各四半期にほぼ均等に発生するため、第1四半期累計期間は営業損失が発生いたしました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高は12億17百万円(前年同期比116.0%増)、営業損失は5億58百万円(同2億28百万円減)、経常損失は5億7百万円(同2億18百万円減)、四半期純損失は3億60百万円(同1億49百万円減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末の総資産は、主に製品の増加はあったものの、現金及び預金の減少による流動資産の減少により前事業年度末に比べ22億78百万円減少し、252億49百万円となりました。負債は主に賞与引当金の減少による流動負債の減少により、前年事業年度末に比べ15億86百万円減少し、27億63百万円となりました。純資産は四半期純損失及び剰余金の配当による利益剰余金の減少により、前事業年度末に比べ6億91百万円減少し、224億85百万円となり、自己資本比率は89.1%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を合理的に算定することが困難なことから未定としておりましたが、緊急事態宣言が解除され経済活動が再開されてきたことから、2021年3月期の半ばまでには社会混乱がおおよそ落ち着き、通常の世界生活、経済活動を取り戻せるとの仮定のもと、現時点において入手可能な情報に基づき業績予想を算定いたしました。

詳細については、本日(2020年7月31日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,329,603	4,754,818
受取手形及び売掛金	2,317,668	970,345
有価証券	11,914	11,802
製品	6,551,452	8,840,141
仕掛品	191,023	141,047
原材料及び貯蔵品	726,606	782,858
その他	54,194	296,578
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	18,181,464	15,796,592
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,937,574	3,885,724
土地	2,086,422	2,086,422
その他(純額)	2,091,870	2,071,070
有形固定資産合計	8,115,867	8,043,217
無形固定資産	22,274	26,222
投資その他の資産		
投資有価証券	997,640	1,038,619
繰延税金資産	171,003	307,298
その他	39,998	37,556
貸倒引当金	△503	△503
投資その他の資産合計	1,208,139	1,382,971
固定資産合計	9,346,281	9,452,412
資産合計	27,527,745	25,249,004

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,041,064	1,118,863
未払法人税等	76,473	16,417
賞与引当金	260,166	89,211
製品保証引当金	163,700	150,000
その他	1,958,449	603,771
流動負債合計	3,499,853	1,978,263
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	102,230	102,230
退職給付引当金	318,975	303,201
役員退職慰労引当金	423,600	374,102
その他	6,000	6,000
固定負債合計	850,805	785,534
負債合計	4,350,659	2,763,797
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,058,813	4,058,813
資本剰余金	4,526,575	4,526,575
利益剰余金	16,578,203	15,861,221
自己株式	△2,108,922	△2,108,922
株主資本合計	23,054,670	22,337,688
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	189,404	214,506
土地再評価差額金	△66,988	△66,988
評価・換算差額等合計	122,416	147,518
純資産合計	23,177,086	22,485,207
負債純資産合計	27,527,745	25,249,004

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	563,760	1,217,855
売上原価	405,239	967,444
売上総利益	158,521	250,411
販売費及び一般管理費	946,140	809,257
営業損失(△)	△787,618	△558,845
営業外収益		
受取利息	179	73
受取配当金	24,301	23,368
作業層収入	9,758	4,019
受取賃貸料	8,599	7,697
その他	19,743	17,934
営業外収益合計	62,581	53,093
営業外費用		
売上割引	888	1,718
為替差損	357	121
その他	189	0
営業外費用合計	1,435	1,840
経常損失(△)	△726,472	△507,592
特別損失		
固定資産除却損	24,463	981
投資有価証券評価損	—	2,422
特別損失合計	24,463	3,404
税引前四半期純損失(△)	△750,936	△510,996
法人税、住民税及び事業税	5,000	4,900
法人税等調整額	△245,135	△154,994
法人税等合計	△240,135	△150,094
四半期純損失(△)	△510,800	△360,902

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前事業年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。